

オオカワヂシャを見つけよう!

水辺に広がる外来植物に注意

みんなの身近な
川や水路にも
生えているかも…
よく見てみよう!



オオカワヂシャってなに?

オオカワヂシャは、ヨーロッパからアジア北部を原産地とする植物です。
日本では川や水路の近くで広がり、もともと日本にあった「カワヂシャ」という植物を減らしてしまうおそれがあるため、**特定外来生物**に指定されています。栽培や運搬は法律で禁止されています。

どこに生えているの?

川の岸边、水路、用水路、湧水地、湿った草地など、水の近くによく生えます。

こんな場所で見られます



見分け方の3つのポイント

オオカワヂシャ(外来種)とカワヂシャ(在来種)は、次のポイントで見分けることができます。

1 花の色

オオカワヂシャ
(外来種)



うすい紫色
(花びらに
紫色の筋がある)

カワヂシャ
(在来種)



白っぽい花
(白色に近い)

2 葉っぱのギザギザ

オオカワヂシャ
(外来種)



細かいギザギザ
(あまり目立たない)

カワヂシャ
(在来種)



大きなギザギザ
(はっきりしている)

3 草丈(高さ)

オオカワヂシャ
(外来種)



高さ
30cm~100cm
(ひざ~腰くらい)

カワヂシャ
(在来種)



もっと
小さめ



見分け方チェック!

たくさん当てはまれば
オオカワヂシャの可能性あります。

- ☐ 水辺に生えている
- ☐ 花がうす紫色
- ☐ 花びらに紫色の筋がある
- ☐ 葉のギザギザが小さい
- ☐ 草丈が大きい

見つけたときは
あわてず、
下の「どうする?」を
見てね!



どうして問題なの?

オオカワヂシャは大きく広がり、
次のような影響があります。

- 在来植物の日当たりを悪くする
- 準絶滅危惧種のカワヂシャを減らす
- カワヂシャと交雑する



見つけたらどうする?



・勝手に持ち帰らない



・別の場所へ移動しない



・学校や家で育てない



・市町村や県の担当窓口へ
連絡する

これって外来生物かな?
と思ったら
QRコードを見てね!



みんなで守ろう きれいな水辺の自然
～ 未来につなぐ ふるさとの生きもの ～



山梨県森林環境部
自然共生推進課



055-223-1520
(平日 8:30~17:15)



<https://www.pref.yamanashi.jp/shizen/>

身近な自然を
みんなで守ろう